１０月の地域情報（サロン・子育てなど）

	名称・会場	日　程	内　容
サロン（介護予防・健康づくり）	**高齢者いきいきふれあいセンター**（つるせ台公園向かい）	毎週月～金曜日 午前10時～午後4時半	**ホッと安心健康相談** 10／30（月） 午後1時半～3時半
		毎週月・木曜日（２部制） 午前10時～11時、11時～正午	パワーアップ体操 問合せ：252－0830
	いきいきサロンせきざわ 関沢集会所	10／16（月） 午前10時～11時半	琵琶演奏、柔軟体操
	高齢者ひろば 鶴瀬西交流センター	10／17（火） 午後１時～３時	絵の好きな方、楽しくスケッチしましょう！
	ユリの会 鶴瀬西交流センター	10／2（月） 午前10時～11時半	オータムコンサート マリンバ＆ピアノ お汁粉を食べよう
子育て・教養	**ぴっぴのひろば** 鶴瀬西交流センター	2・3・4・5・6・10・11・12・17・18・19・20・23・24・25・26・27・30・31 午前９時～正午	利用人数、利用時間は制限があります。 ☆大きくなったかな（予約制） 10／23（月） 午前10時～11時半 詳しくはふじみkids通信、ホームページをご覧ください。 （子育て支援センター） 問合せ：251－3005
		2・3・4・5・6・10・12・13・17・18・19・20・23・24・25・26・27・30・31 午後１時～４時半	
	子育てサロン☆ミッキークラブ 鶴瀬西３丁目東集会所	10／10・24（火） 午前１０時～１１時半	親子で一緒に体操したり本読みをしたりしましょう！ 親子1組100円 問合せ：090-4064-9515（川井）
	つるせ台ひろば つるせ台小学校	10／7（土） 午前１０時～１１時半	ハロウィン工作、卓球、バトミントン、グラウンドゴルフ、自由遊び、一輪車
	関沢キッズクラブ 関沢小学校　体育館	10／14（土） 午前１０時～１１時半	みんなで楽しく遊ぼう！（詳しくは学校から配布されるチラシをご覧ください）
	映 画 会 図書館鶴瀬西分館	10／7（土）　午後２時～	子ども向け「あらしのよるに ひみつのともだち2」
	おはなし会 図書館鶴瀬西分館	10／11（水）・15（日） 乳幼児対象：両日午前１１時～ 幼児・小学生対象：11日午後3時半～ 15日午後2時半～	絵本・紙芝居など 問合せ：252－5945

西交流センターからお知らせ

「唄とおはなしのサロン」

日時：10/4（水）午後１時半～３時
会場：集会室
内容：オカリナやハーモニカの伴奏で歌ったり、お話ししたりしましょう。
定員：３０人（先着順）
協力：回想法継続会 申込み不要 無料

パソコン相談室

日時：火曜日　午前１０時～１１時半
　　10／3・10・17・24
会場：集会室　申込み不要 無料
定員：２０人（先着順）
　初心者のためのパソコン相談です。

おもちゃクリニック

日時：10/28（土）
　　午前10時～午後４時
　　※受付３時まで
会場：富士見ふるさと祭り会場
主催：おもちゃクリニックふじみ 無料

かみしばい広場

日時：10/20（金）午前１０時半～１１時半
会場：公園側玄関先（砂場脇）
定員：２０人程度　申込み不要 無料

施設の利用について

★休館日★
10／16（第3月曜日）
★1月分の予約の流れ★
①抽選申込期間
　10／１５（日）～31（火）
②コンピュータによる自動抽選
　11／１（水）
③抽選結果の確認期間
　11／１（水）～5（日）
④窓口受付開始
　11／6（月）
⑤インターネット仮予約受付開始
　11／7（火）

おもちゃクリニック メンバー募集！

子どものおもちゃを治すボランティアに参加しませんか？　月１回おもちゃ病院を開いています。受付のみの参加もOK。年齢・経験を問いません。子どもたちの喜ぶ顔が見られますよ。10/28（土）富士見ふるさと祭りに参加します。見に来てください。
問合せ：049-253-3222（丸山）

なかよし公園であそぼう！

日時：11／5（日）
　　午前10時～午後1時半
会場：なかよし公園（上沢３丁目）
　　（雨天時　つるせ台小学校体育館）
内容：あそびコーナー、模擬店
　　おみこしわっしょい
☆ フリーマーケット参加者募集 ☆
　詳しくは、チラシ、ポスター
　回覧板をご覧ください。
主催：ちゃんとちゃんと公園をつくる会
問合せ：中澤253-1942

★☆ あとがき ☆★

国内、海外を問わず、自然災害の被害が毎日のようにニュースで放映されるようになりました。

富士見市の西地域に住んで60年余り、大きな災害の記憶はありません。ありがたいことですが、そのためか私自身防災意識が薄いと感じます。今月の特集が『停電』なので、色々と考える機会になりました。気象庁が「自分の身は自分で守って下さい」とよく言います。冷たいと思っていましたが正しい言葉だと分かりました。災害が起きても個人個人が防災対策を実行する。例えば停電すれば、ブレーカーをどう操作するかで火事を防ぐことができ、最悪の災害の被害を個人も地域も免れる可能性はあります。災害弱者の人に目を向ける余裕も出来ます。多くを考えさせられた災害と被害のことでした。（熊井）